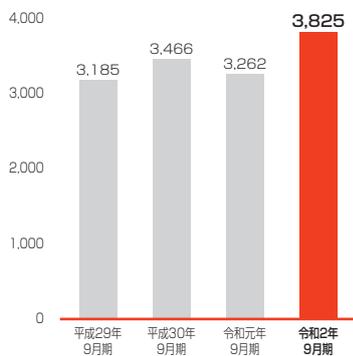


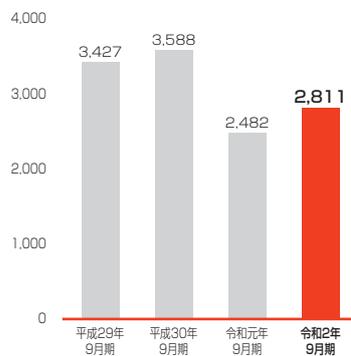
業績の概況（単体）

- 銀行の本業の収益を示すコア業務純益は、貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したこと及び経費が減少したこと等により、前年同期比563百万円増加して3,825百万円となりました。
- 経常利益は、株式等関係損益が増加したこと等により、前年同期比329百万円増加して2,811百万円となりました。
- 中間純利益は、前年同期比17百万円増加して2,131百万円となりました。

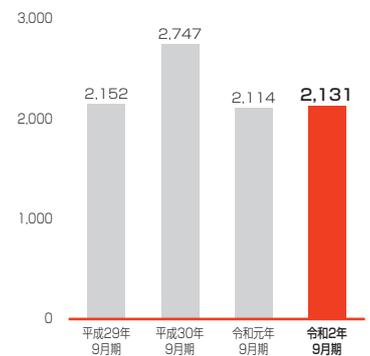
■ コア業務純益 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)

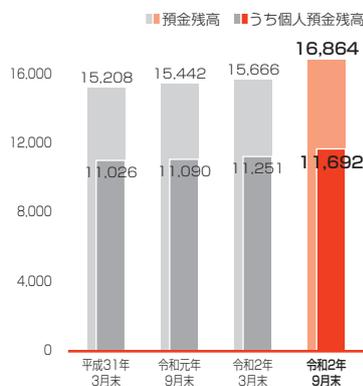


■ 中間純利益 (単位：百万円)

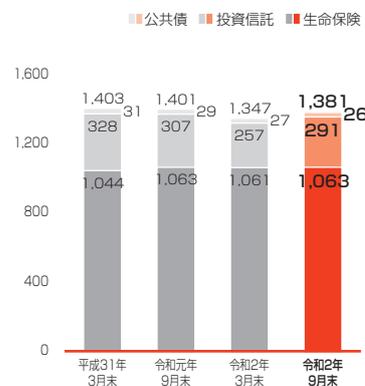


- 預金残高／個人預金、法人預金ともに順調に増加したことにより、預金残高は前期末比1,198億円増加して1兆6,864億円となりました。
- 預り資産残高／投資信託及び生命保険の残高が増加したことから、預り資産残高は前期末比34億円増加して1,381億円となりました。
- 貸出金残高／新型コロナウイルス感染症対応融資をはじめ、中小企業及び個人向け貸出等に積極的に取組んだ結果、貸出金残高は前期末比455億円増加して1兆3,318億円となりました。

■ 預金残高 (単位：億円)



■ 預り資産残高 (単位：億円)



■ 貸出金残高 (単位：億円)

